

聞こえのチェックリスト

& 受診勧奨票

当てはまるかどうか確認してみましょう！

チェック内容

該当する場合、
○を付けましょう

会話をしているとき、**聞き返す**ことがよくありますか。

相手の言った内容を聞き取れなかつたとき、
推測で言葉を判断することができますか。

電子レンジの「チン」という音や、ドアのチャイムの音が聞こえづらいと感じることがありますか。

家族に、「**テレビやラジオの音量が大きい**」とよく言われますか。

大勢の人がいる場所や周りがうるさい中での会話は、
聞きたい人の声が聞こえづらいと感じますか。

1つでも○が付いた方、ご自身の「**聞こえ**」が気になる方は、
耳鼻科医師（補聴器相談医）への相談をおすすめします。



「聞こえづらさ」が進むと、生活する上でこのような支障が起きる可能性があります。

- 必要な音が聞こえず、危険を察知する能力が低下する
- 家族や友人とのコミュニケーションがうまくいかなくなる
- 社会的に孤立し、うつ状態に陥る

このような状態が続くと、認知機能に影響をもたらす可能性もあると言われています。
気になったら早めに耳鼻科医師に相談するようにしましょう！